



せい び 済美になろう！

学校だより 2024 年(令和 6 年) 7 月 1 日

済美六行動

挨拶をする 服装を整える
時間を守る 清掃をする
ルールを守る 人のために動く

1 夏休みに宿題が出る理由とは？



① 1 学期の復習のため

夏休みに宿題が出る理由の一つに「1 学期の復習」が挙げられます。夏休みの宿題をしていると、わからない問題や間違ってしまう問題が出てきます。それらの問題を教科書や学校から配布された問題集などで克服してください。



② 計画性と実行力を身につけるため

夏休みは 1 か月ある長期の休みなので、夏休み全体を見渡して宿題をどのように片づけていくのかスケジュールを作成する必要があります。

1 か月のうち部活や習い事、イベントのある日をカレンダーに記入し、さらに 1 日のうちにどの時間帯で宿題をするのか、ある程度スケジュールを作成して下さい。

夏休みのスケジュールを作成し実行する、夏休みの宿題は**計画性と実行力を高める**ことができるチャンスです。

③ 自分に合った学習方法を見つけるため

夏休みの宿題は、自宅で進めることが多いでしょう。宿題を効率的に取り組むためには、スケジュールを作成するのはもちろん、宿題を進めやすい学習環境や学習時間、学習量を見極めなければなりません。

また教科書に加えて、ワークや問題集を加えると効率的に進めることができます。夏休みの宿題に取り組むことにより、試行錯誤しながら「**自分に合った自主学習方法**」を見つけることができます。

2 夏休みは学習習慣をつけるチャンス



① 学力アップに役立つ学習習慣

夏休みの宿題は「この 1 時間で英語のドリルを 10 ページ進める」「午後から読書感想文の課題図書を読む」など、毎日目標を決めて学習すると、学習習慣が自然に身につきます。

身についた学習習慣を 2 学期になっても続けていくことで、学力アップが望めます。

学力アップは数日では達成できないため、夏休みなどのまとまった休みで学習習慣を自然に身につけていきましょう。



② 自分で自分を律するトレーニング

平日は学校に行かなければならないため、毎日決まった時間に起きなければなりません。親から強制的に起こされることもあるでしょう。ところが夏休みは学校へ行くという縛りがないため、規則正しい生活をしなくても不都合がないので、生活習慣が乱れることも少なくありません。

夏休みは学習習慣をつける以外にも、**規則正しい生活を維持するトレーニング**にもなります。



3 学習量を増やす・短時間に集中して学習する



①学力アップに必要なのは学習量の増加?



夏休みは生徒のみなさんの考えて自由に時間を調整することができる期間です。

「学習時間が足りない!もっと勉強しよう」と考えて学習時間を増やすこともできます。

やる気がでるということは喜ばしい傾向ですが、無理をしすぎるのは良くありません。

毎日2時間の学習時間を4時間にするなど、無理のない範囲で時間を増やすことが大切です。

無理なスケジュールを組むと睡眠時間を削ってしまったり、集中力低下・注意力低下・イライラなどマイナス面が出てしまったりするので、睡眠時間はしっかり確保し、無理せず学習時間を少しずつ増やすことが重要です。

②短時間に集中する

中学生が集中できる時間には限りがあります。できれば集中できる時間帯や落ち着ける環境で、苦手な単元の重点的な学習や繰り返しドリル学習をする、タブレットの講義動画を使って復習するなどの工夫をしましょう。基礎問題がわかっていないのに応用問題から解こうと思うとスムーズに進みません。理解できる基礎問題から始めることが効率のよい学習につながります。

また、「50分勉強したら10分休む」など休憩のタイミングをあらかじめ決めておくのも効果的です。

お知らせとお願い

一斉閉庁日(併行日)の実施について

下記の期間、一斉閉庁日(閉校日)となり学校が閉まります。証明書の発行等は早めをお願いします。
また、緊急に学校に連絡を取らなければならない場合には、次のところに連絡をお願いします。

(1) 期間 8月9日(金)~18日(日)

(2) 趣旨 ・児童生徒及び教職員の心身の健康の増進

・教職員のワークライフバランスの推進及び休暇取得の推進

・地球環境保護及び省エネルギーの推進

(3) 緊急時連絡先 福山市教育委員会 学事課 928-1112, 学びづくり課 928-1183

